

大学生 山ガール

娘 その2

娘 その1

民宿女将

公務員

民宿の客

真面目

明るく元気

優しいママさん

地味系おどおど

・レイ○願望

・お仕置プレイ

・マンズリ常習犯

・男日照り

・マゾ

スーパー店員

マッサージ屋

パイチママ友

海女さん

噂話大好き

姉御肌

・欲求不満

・肉食系

友達 海の家

元気 あつげらん

・やりたい盛り

温泉 ???

温泉客 ???

負けず嫌い

・巨根大好き

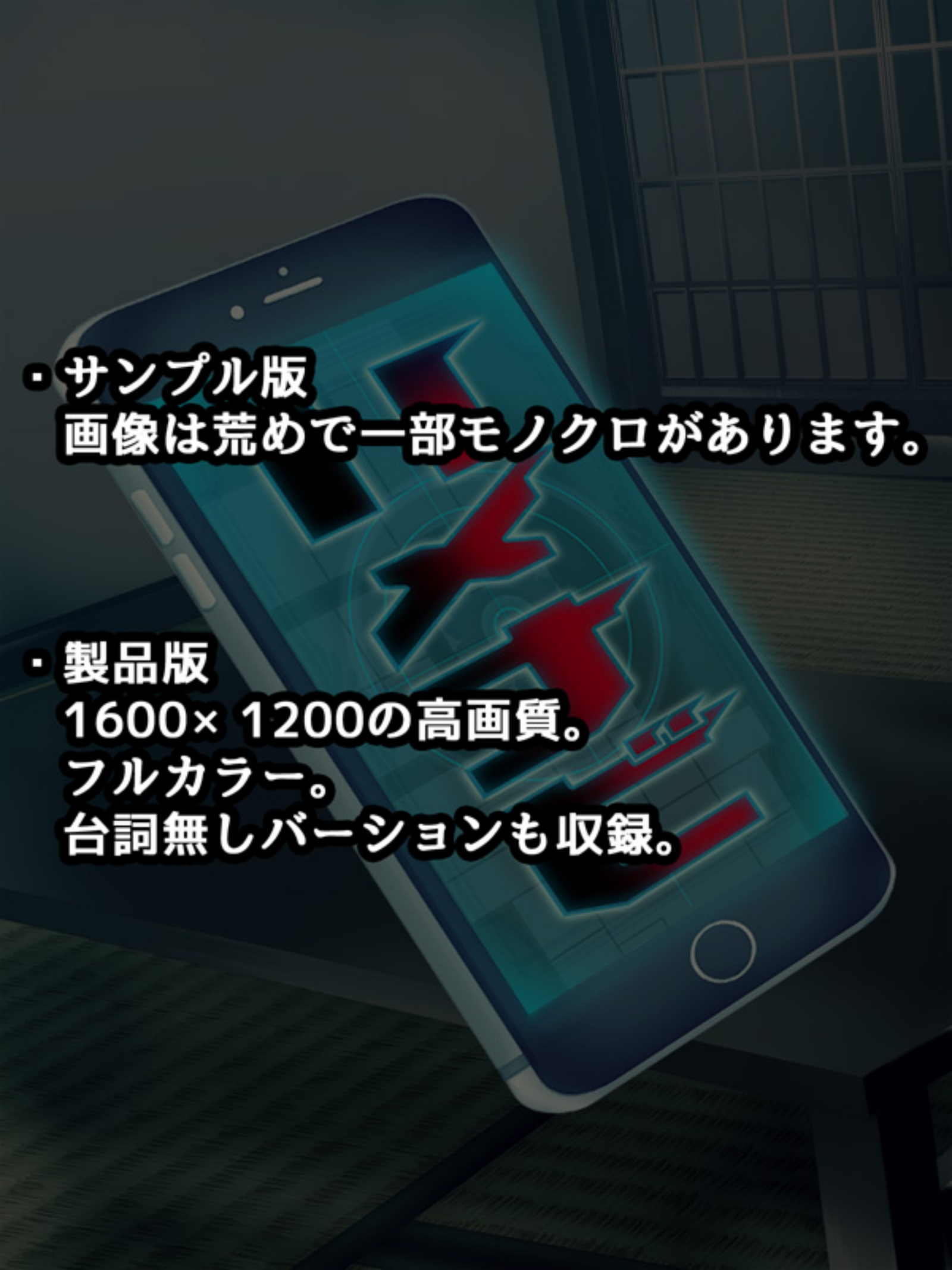
考えるより先に行動

基本CG 32枚

台詞差分 320枚!

欲求不満で発情してる女の

性癖と位置情報入手できるアプリ!



・ **サンプル版**
画像は荒めで一部モノクロがあります。

・ **製品版**
1600×1200の高画質。
フルカラー。
台詞無しバージョンも収録。

7月下旬 夏休み
焼けるような日差しを浴びながら
僕はある地方都市の観光地に来ていた。

基本的にインドア派の
僕にこの暑さはつらい…
早く宿に行こう。

砂浜、観光客、
海の家を素通りして
足早に歩く。



民宿

予約していた民宿にたどり着くと美人女将が玄関で僕を出迎えてくれた。慣れた口調でテキパキと宿を案内してくれる。

えいっつとヒロタ君？

学割だと部屋はここよ。

朝夕のご飯は8時まで。

風呂場にある洗濯機も

自由に使って良いからね。

は、はい。

お世話になりますッ

民宿花月

歩きたびにメロンのような胸とケツが
ぽよんぽよんと揺れている。すげえ。

何かわからない事があつたら
遠慮しないでね。

あと夕飯のリクエストもOKよ。
楽しんでいってね。

は、はい、楽しめますッ

僕のウブな反応が微笑ましかつたのか
クスクス笑いながら女将は去っていった。

民宿花月

午前10時00分

……やっど。

ひと段落して
僕は荷物からケータイを取り出し
慎重に電源をいれる。

ポーンという起動音とともに
GPSと連動した地図が表示され
ある文字が現れる。

おめーデータ圏内です。

おおー！

きたきたッ圏内ッ！

自然と大きな歓喜の声を発してしまい
あわてて周囲を見回す。

実はこのケータイ…。
中古で購入した物なのだが
以前の持ち主が使っていたアプリが
一つだけ消されずに残っていたのだ。

それが…

【ハメナビ】

仕組みはわからないが
半径300メートル以内に居る

- ・ビッチ
- ・発情中
- ・ヘンタイ
- ・男日照り
- ・etc

などの欲求不満で男とHしたい女の
位置情報を表示し
さらに5メートル以内に限っては
対象女性の性癖と個人情報までわかるらしい。

ジョークグッズの類なのかと思っていたが
マニュアルに少子化対策で作られ…

(〜中略)

その為に出生率が低い地方都市、田舎でしか使えない。と
記述してあった。

その文面がどうしても気になって
今回、データ圏内でもある観光地にまで
わざわざ来たのだ。

お。さっぞく近くに住れる女が居るな。



地図上に表示されている
ハートマークをタップする

ん、読み込み始めた。

5メートル以内に居るって事??

ビッグおめこデータから情報が転送される。
お年玉の袋を開けるような
期待感でいっぱいになりつつ。
僕は画面を凝視した。

え、こぼれっでもしかして。

うわっ。わわ。

おめぐデータ 巻内



●吉野早苗 35歳
5年前に夫が他界してから
セックスはしてない。
民宿のキリモリが忙しく
未亡人のまま。娘2人あり。

※Hしたい。欲求不満。
※年下好き

ついさっきまで目の前に居た
日焼け女将が表示された。
しかも裸で。

と、盗撮？風呂場？

というか、表示されたって事はやれるの？
この美人と。。。

年齢を感じさせない綺麗な体のラインと
日焼けのあと。ゴクリ。



僕は我慢できずに
女将のところまで走った。

あら？
どうしたの？

屈託の無い笑顔が振り向く。
掃除中だったらしく
軽く汗をかいている。

あ、あの。あのですね。
その… あー

ん？なあに？

…
？

即やれるといっても
自分でどうアクションを
取って良いかわからなく
僕は固まってしまった。

そんな事をよそに
女将はプリプリのケツを
見せ付けるように立っている。

おはよう

よく見ると股間部分に
パンツのクロッチラインが
はつきりと見えた。

いやおう無しに熟した充実感のあるデカ尻に
目が釘付けになってしまう。

（うわー、エロ過ぎ。ちよと食い込んでるし）

それだけではなく
女将の香水の甘いにおいが女を意識させる

あー
も

あ、あの君、それ。

いつの間にか
女将が怪訝?というか
頬をそめて僕の一部を見ている。

?

あッ!?

まずい事に
この状況を楽しむかのごとく
僕のナニが勝手に勃起していたのだ。
しかも今までにない位の大きさに。

わ、わーっ! すいません!

あ、あのその女将のお尻がH過ぎて、
ぼ、ぼくッ。

んまっ

あらあら。悪い子ね。
こんなおばさんをHなんて褒めても何もないわよ。

お、おばさんなんてそんな！
わ、若くて綺麗です！

うっとりするような潤んだ瞳に
ペニスを熱く見つめられ
僕の鼓動が早まる。

大丈夫？

正直、あんまり大丈夫じゃない。

おばさんで良かったら、する？

え、う、えー？

僕のペニスが返事をするように
勝手にビクンと脈打つ。

んんん



はっ。んんん♡

ズボンを脱いだ女将が
お召し上がれ。と言わんばかりの
紫のパンツで誘惑する。

ブルブル

んんん

(は、ちらのか。ほんとにエロイコウリ。)

おはっ

し、失礼しますッ！

カ
バ
カ

(うわあ。うわあ。ふだふだで柔らかい。)

女性の柔らかさに感動していると
パンツの谷間から
醤油のような和の香りと
汗によるレモン系の匂いが漏れてきた

(すーはーすーはー)

お、女将さんの汗のにおい

やん、もう。

ム
ム
ム



汗ばんだパンツを脱がし、
両手でマンコをぐつと開くと
湯気のように広がるメス臭…

はぁん…

こ、これが女性のおそこ。

き、綺麗ですッ。

ピンク色でトロトロで。

は、はあん。

私、久しぶりだから急に開いちやだめえ。

ん…

ひ、開かないと奥まで
舐めれないじゃないですか。

もにゅ
もにゅ
もにゅ

もにゅ

少ししょっぱいマン汁を
ミルクを飲む子猫のように舐める。

フニョフニョ
フニョフニョ

ツンと鼻をつくホットレモンのような
下品なメスのフェロモンが
充滿している。

女将さんのマン汁
お漏らしみたいに垂れてる…

うん。うん♡
だって気持ち良いの♡

娘と同年くらいの子に
オマンコペロペロされて
感じてるのよ。

フニョ

フニョ

おめこデータの通りに
本当に欲求不満だったらしく
舐めているだけマン肉が
熱くぴくぴくと震える

ひんやり

あ、あのね。

今までずっと1人で

慰めてきたから

おばさん、もう軽くいっちゃう♡

イツ

ひうん

♡♡

物

おや

ブッ

マッ!

ピンクの秘所から
透明の熱い潮が
水鉄砲みたいに飛び出た

いっ

はあ。はあ
お婆さんだけ
気持ちよくなってごめんね♡

荒い息のまま
テンション高め
の輝いた目で
僕を見つめる。
どこか嬉しそうだ。

今度は一緒に気持ちよくなるっか？

は、はい！

ちゅっ♡

ちゅっ♡

いっ

お婆さん

ぼ、僕
こういう事初めてなんで。

うん。大丈夫よ
君の初体験貰って良い？

返事をする代わりに
頭を縦にコクコク2回

ふふ、良い子ね♡

ドキドキする？

100M走をした後のように
鼓動が早まる



あつ…くうはああ
チンチン挿ってくるう♡

女将さんの膣壁をこじ開けるように
ちんぽを挿入させていく。

そう。そのまま、お、奥まで来たわ
お、大きいっ はあくっ
素敵い♡

うあ。
マンコの中あったかい。
それに凄いやるるして締まる。
これがセックス？

うん。そうよ
は、はやくパコパコして
童貞卒業しよ。ね。
エッチしよ♡



女将に促され
激しくチンポを出し入れする

私の膣内気持ちいい？

は、はい！
頭が痺れてチンポ溶けそう

私もマンコ溶けちゃいそう♡

（このヌメリ、

オナニーなんか比べ物にならない！）



おっ
おっ

おっ
おっ

本気汁の白いマン汁が
ジユボジユボと音と
すえた臭いを充満させる

5年ぶりのせつくしゅう

あつあー！
良いいい！
セックスきもちいい

もっとズンズンしてえ。



あ、あ、もう我慢できないー！イキますッ

ああん！熱いうー！

オシ

プリプリの
ざ、ザーメンきた。
中出し♡

オシ

オマンコ気持ち良い♡



ニャー...

いっぱい出たわねえ。溜まってるの？

は、はいっ。

ふふ。
マンコ、まだ開きっぱなし。
君のチンポ。大きすぎよ♡

ズン

カ...

ズン

ニャー

ぐちやぐちやに
泡だった肉壺を見ていたら
また勃ってきてしまった。

あらあら♡

結局、脱童貞後、女将と
そのままやりまくった

さっき出したばかりなのに
もうこんなにも固くなるなんて
Hな子ね♡

女将さんのマン肉も
さっきより縮まっていますよ

若チンポに
ゴリゴリ突かれてるって
思うだけで興奮しちやのお。

ア

ア

ア

ア

僕が
好き
だよ

い、いっくう！
いっちやう！

僕の若いエキスを吸いつくそうとしてるのか
マンコが力いっぱい痙攣する

くう、僕もいきまます！

いっくう
いっくう
いっくう

いっくう
いっくう
いっくう

ビクビクと締め付けてくる膣肉に
容赦なくチンポを打ち付け
奥へ射精する



精液出てるっ。中出しいいん！

はあああああっー！

ぶぐっ
ぐんぐんぐん！

ズンズンズン

ズンズンズン

ズンズンズン

電柱にマーキングするようにつく
種付け中出しすると
女将は潮をふいて果てた

.....

ハメナビのおかげで
あんな美人と
初体験ができてしまい
僕は今更身震いがしてきた。

コミュ障気味で
クラスの女子からも虐められる僕が
こんな反則みたいなの代物で
女性と容易にセックスできるなんて……

世の中、何があるかわからないよなあ

お昼

そんな事を思いながら
ぼーっとしていると
スマホがポーンと着信音を鳴らす。

（スリープモードだしてたけど…電話?）

画面を見ると
新しいハートマークが
僕のほうに歩いてくる。

（お、
なぞ?）

動揺している間に
ハートマークが扉を開けて入ってきた。

ちわつす。

お客さん、えーっと？

目の前に突然出現した
制服を着た美少女が2人。

今日から学割でお泊りの
安藤ヒロタさんですね。

は、はい。

(民宿の関係者か?)



そうそう。安藤…ヒロツチ。

（ヒロツチ？）

ママがね。
なんか腰が抜けたとかで
お昼まだ作ってないんだって。

女将の調子が悪いみたいなんで
昼はどこか外でお願いします。との事です。

は、はい。

（女将の娘かな？）

用件を伝えると美少女2人は
足早に部屋を出て行った。

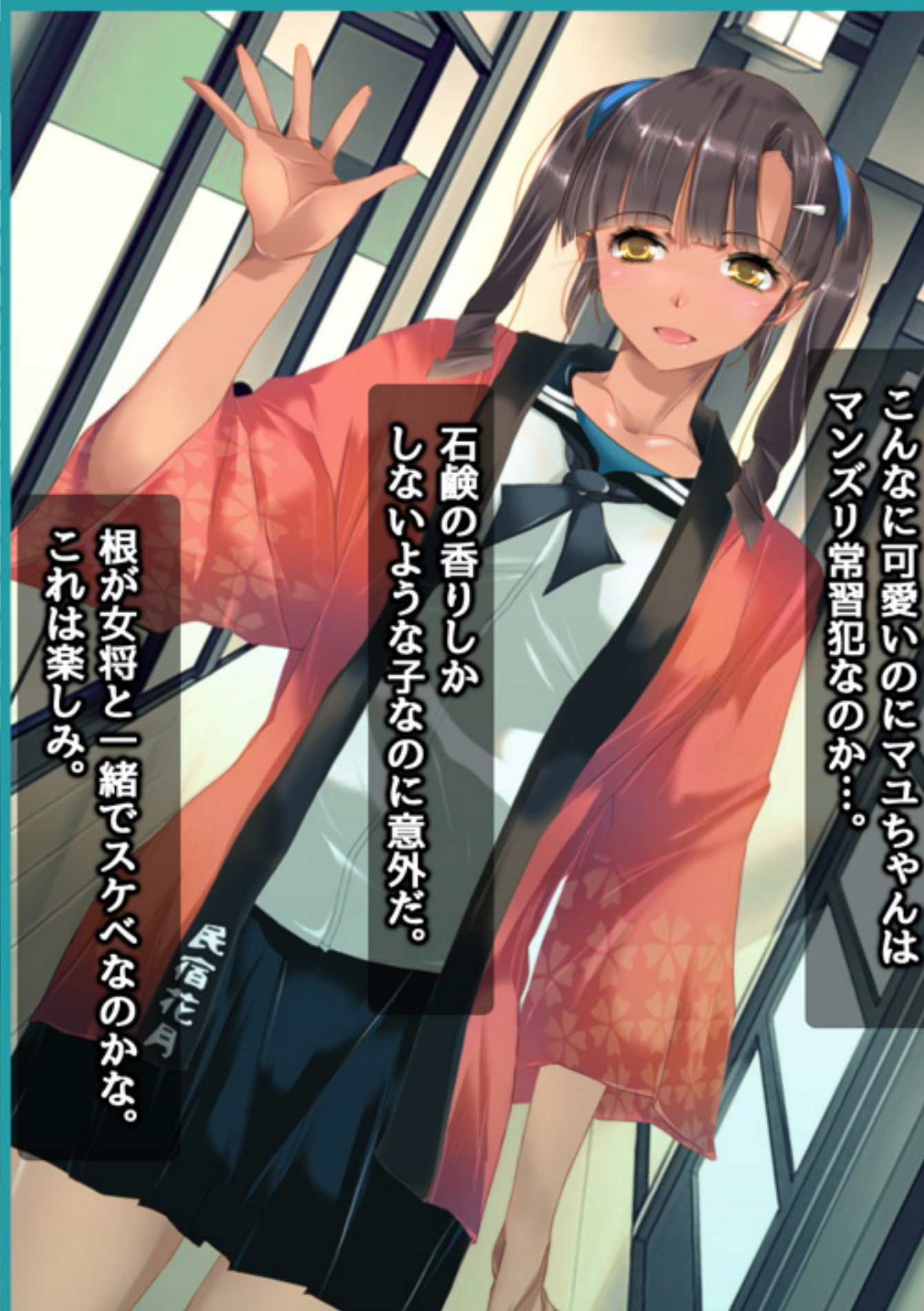
す、すっげえ。

嵐のように過ぎ去っていった彼女達が
アイドル並の可愛さだったせいで
僕はしばらく部屋で固まってしまった。

あんなレベルの高い子、
地元でも滅多に見ないぞ。

いんり

僕は慌ててスマホを手にした。



こんなに可愛いのにマユちゃんは
マンズリ常習犯なのか…。

石鹸の香りしか
しないような子なのに意外だ。

根が女将と一緒にスケベなのかな。
これは楽しみ。

僕より一つ年下。



●吉野マユ 10歳
学業の傍ら
母の民宿を手伝う。

※好奇心旺盛
※毎日オナニー
※セックスしてみたい

2日目
早朝

僕はハメナビの情報を信じて
あの美少女とエッチしようとしていた。



布団を下げにきた彼女に
堂々と勃起したチンポを見せつけ
朝勃ちも片付けてとお願いする

えーつとマユ、
布団下げに来ただけなんですけどお

フル勃起したままの僕のアレを
ちらちらと見てる

（おっきい。男の人のアレってあんななのなの）

(いつも使ってるパイプより倍ぐらいあるし……)

マユちゃんの体から
Hな臭いがぶんぶんして
勃起が治まらないんだ

なんですかーそれ？
私が原因みたいじゃないですか

毎日オナニーしてるでしょ？
メスフェロモン凄いよ。

相手の個人情報を知ってるせいか
今日の僕は軽やかな弁舌だ

マユ、オナニーなんかしませんよ？

嘘つきだなあw

ムキ
ムキ

ほ、ほら。
パンツだってこんなに綺麗だし
臭うなんて
ありえません！。

言いがかりは駄目ですよ。

（おおお！）

（スカートを捲ったとたん

部屋に女の子の臭いがフワッと広がる）

んぐ。本当に綺麗かなあ？

くんくん。くんくん。

香水の香りの奥にヌトつとした
オリーブオイルのような香りが少し。

さ、触って調べてみたらどうですか？

ひらっ♡

ツギ
ツギ



す

どうです？
汚れてないでしょ？

さわり心地がよい布の先に温かい湿り。

んーどうかなあ。
すこし湿って汚れてる気もするし
そうじゃない感じもするし。

えー？ もっと、
しっかりと調べてくださいよお♡

サワ
サワ

マユちゃん

マユちゃん

あれ？マユちゃん、
パンツがヌルヌルしてきたよ

お客さんが H な
んっ。うん
触りかたするから〜

このままだとパンツが
汚れちゃうけどどうする？

どうするって…
直接、調べるとか

それ、いいね。

ぬちゅ

手マンで汚したパンツを脱がす。

「うわー同年代の子のアソコだ」

「陰毛もマンピラもちよっぴりで可愛〜」

女を主張する要素が少ないそこが
愛液で濡れていて
湯気のように体臭が広がる

下腹部に顔をうずめ
聞こえるようにわざと深呼吸。。。。

香水に隠された香りを
堪能するとマユちゃんが
イヤイヤと腰をくねらせた

あ、直接嗅ぐなんて。
ん……う

(柑橘系のすっぱい臭いがする)

すーはー
すーはー

(でも、油分のせいでマヨネーズみたい。)

気が付くと僕は
舌を触手のように動かして
クンニをしていた

クリトリス、ピラピラ、
膣を舐めるたびに
体臭のエキスが漏れてくる

「ふはっ！」

「ねっとりとして酸っぱい！えろすぎ！」

「や、やあー！」

マユちゃんのクリも
ピン立ちして
存在をアピールしはじめる。

「うおお。僕の舌で感じてるのかあ」

「ま、まって汚いよ」

「かあ〜…」

「ヒューン」

「ヒューン」

10分ほど
マッサージするように
丹念にクンニをしてやると
すっかり愛らしくなった

マン汁と僕の唾液で
すっかりトロトロになった
アソコを確認する

あ、あうん。
ペロペロ気持ちいいよお♡

くちゅ
くちゅ

ん、

ん、

ちゅー♡

(もっと舐めていたいけど僕が限界だ)



マユちゃん。

いいよね

とっぴんぽん

うん。
うん。

いいよ

(あれが挿入するんだ)

(お客さん、華奢な体なのにあれだけが筋肉質で凄い)

はちきれんばかりの
チンポを見せて
セックスの合意を確認する

ぽんぽん

同年代の娘だから、女将より
キツキツのマンコで当然だが
反応が苦しそうだ

女将さん

ふん

あ、

あくっ……んんんう。

ぷりぷりの膣壁を
肉棒でスブスブとこじ開けていく。

うも……凄くいいのよ

はあ、はあ……はああひん

ふうっん♡

あ、あ、あ……

マユちゃん初めて？

奥まで挿入したチンコを
ハメたまま聞いてみる

う、うん。

でも処女じゃないから痛くないよ。

こんなにおっきいの初めて挿れたから
びっくりしたの

毎日のオナニーで
膜はパイプで通過済みらしい。
少し残念だが
僕が彼女の初めてなのが
判っただけでもバンザイだ。

大丈夫だから動いていいよ。

そっ言って、
マユちゃんは膣肉でチンコをキュツと締めてくれた。

うおお。エロイよ
マユちゃん！



感動から僕は乱暴にマンコにピストンをする。

す、すげえ。出し入れする度にマンコが吸い付いてくる？

あんツーう。ふあっ♡

き、気持ちよ過ぎて体が勝手に痙攣しちゃうっ

ううあ。ヌルヌルなのに締まる！

びん♡

びん♡

びん♡

びん♡

ひッ。うー♡

チンポを出し入れする度に
快感がまましていく

あっ…はッ
あふっ…んぬ♡

もみ
もみ

マユちゃん気持ち良いんだね？
おっぱいも勃起してるよ

汗ばんだヌルつとした乳房を
ぐにぐにと乱暴にもむと
ミルクのような甘い体臭が包み込む

ん
ん
ん

ん

ん

ふ、ふくう...

上も下も気持ちいいよお♡

女を開拓する行為に
僕は酷く興奮していた

もに
もに

マンコの中、えぐれてっ はくう！
おっきいのゴリゴリきてっ
ひッ。ふううー♡

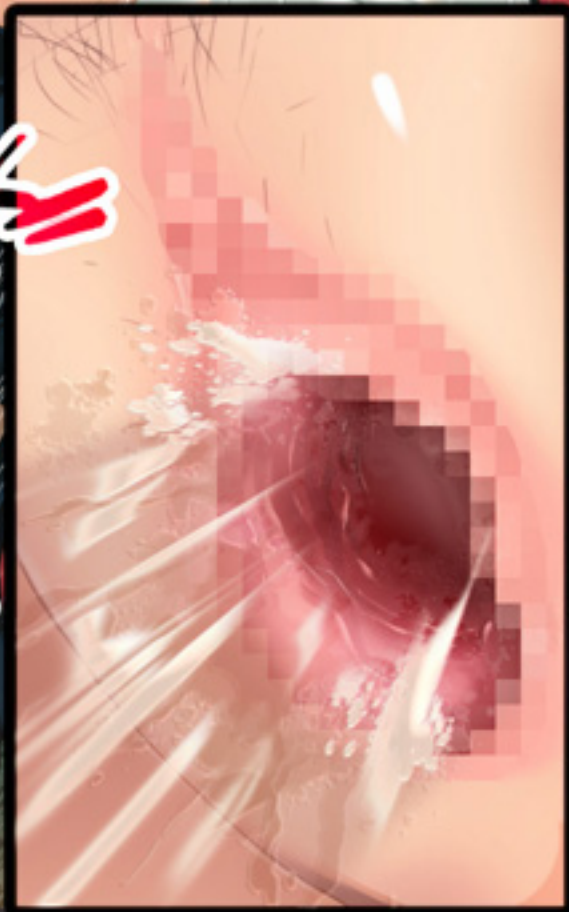
膣内から滴る
天然ローションがさらに増え
ねっとり肉棒に絡みつく

おんん

おんん

おんん

おんん



メスの本能が
ペニスの射精をせかすかのように
マンコ全体がさらに締め上げる

も、もう限界だ
だ出すよ!

マユちゃん

うん。マユもイク。

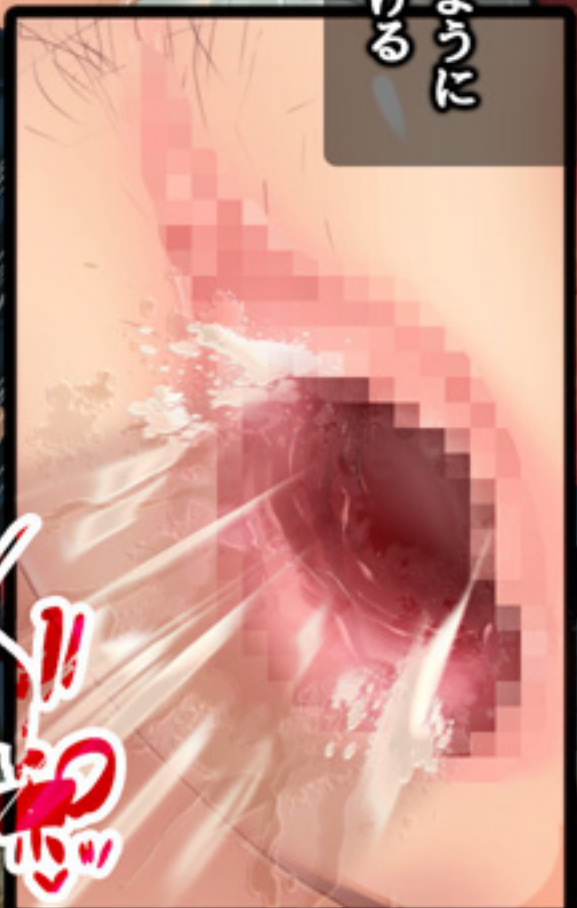
あつ...いん...こへん...♡

いつちやうう...♡

ズンズン♡
ズンズン♡

チンチン♡

ズンズン♡
ズンズン♡



イクツ／ふうあああツ▽▽

んっ んぐうううツ！

最後にペニスを膣内の奥まで
遠慮なくねじ込んで射精する。

ふええ？奥う？
あつづいの来てる？ひいうん！

ぐうツ！凄いで、マン肉がビクビク痙攣してる！？
僕のザーメンをチュウチュウ吸って飲んでる？？

ぐう…気持ちよすぎる これ！

んぐんぐん……ふふふ……♡



ん……。んっ。精子いっぱい

はあー！。はあー！。

僕はザーメンで汚れた
割れ目をティッシュでふいてあげた

(汗と愛液と精子で生っぽい臭いが凄いな)

マユちゃん 大丈夫？痛くなかった？

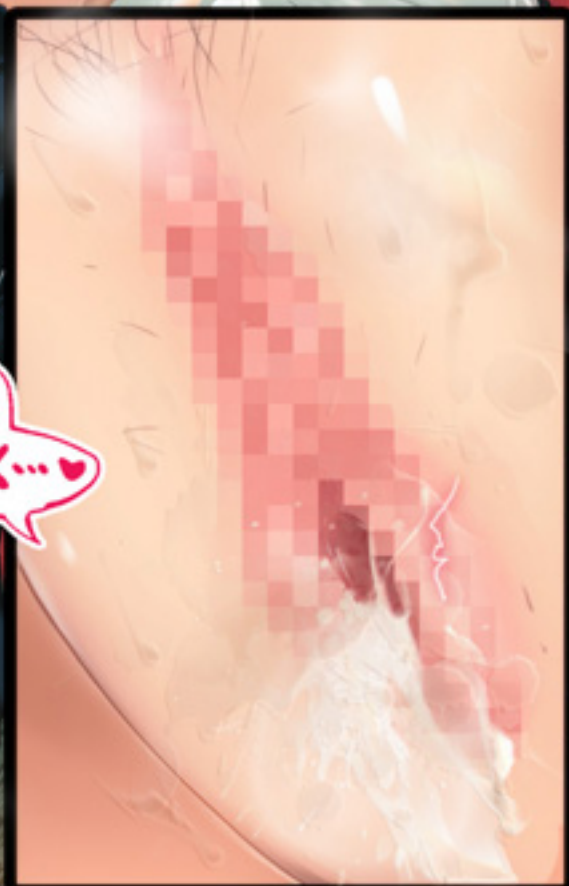
うん。痛くなかったし最高。


こんなに気持ち良いなら毎日やりたい。

ビク

ビク

んっ
んっ……♡





同年代の子を満足させた事に
僕は充実感にあふれて歓喜する。

こんな可愛いくて
アイドルみたいな容姿のメスマンコに
がつつり中出しできるなんて…

クラスで底辺扱いの僕からは信じられない出来事だった

2日目 午後

わわッ？ ええー？
どうなってるのコレ！

一人でマヌケな大声をついあげてしまう。

マユちゃんが夏休みの部活に行ってしまったので
ケータイをいじっていると
驚愕の事実がわかった。

一度、閲覧した
女性の個人情報
は保存されて
いつでも見れるらしい。

驚いたのは、その内容である。

120min

089min

REC

00:03:14:03

600

トイレ盗撮…ゴクリ。
しかも動画？

おそろおそろ再生ボタンを押す

TLCSSD

On

Full Auto

※サンプル用のためにモノクロ画にしています。製品版だとフルカラーです。

画面の奥で何も知らない
女将が放尿をはじめ

おおおっ！

僕は生まれてはじめて見る
異性の排泄シーンに目が釘付けになった。

わああ。
放尿の勢いでマンピラが
少し開くんだ。エロいなあ。

性器の仕組みが違うからか
音も男と違うのか…

心臓が高鳴るくらい興奮しているのに
妙に冷静に見入ってしまう。

ひたひた♡

139

※サンプル用のためにモノクロ画にしています。製品版だとフルカラーです。

マユちゃんの動画もあったので
当然のように再生。

トイレに飛び込んでくると同時に
パンツを下げて素早く放尿スタイルになる

(漏れそうだったのかな)

マンコもアナル丸見えだw

女将のそれと比べると
やっぱり小さいなあ。

制服と可愛いパンツのせいで
やたらと危険度の高い盗撮に見える

ブルブル

※サンプル用のためにモノクロ画にしています。製品版だとフルカラーです。

プチマンコから水鉄砲のような
放尿が勢いよくはじまる

あーあー！

マユちゃん、オシッコ下手なあ。

...

溜めすぎてたせいか
黄色の小水は
びちゃびちゃと便器の外にたれる

ピンクの割れ目と床が同時に汚れて
おしっこまみれになってるよ。エロイなあ

美少女のシモの失敗に僕はムラムラした。

パニャ
パニャ

※サンプル用のためにモノクロ画にしています。製品版だとフルカラーです。

ああー！
やりてええー！

動画を止めて
ケータイでマップを表示してみるが
マユちゃんだけでなく
女将も表示されない。。。

ちえ。
女将さんも出かけたのかな。

風呂にでも入ってサツパリするか…。



脱衣室

共同風呂の脱衣室にくと
女将が言っていた洗濯機が
入り口付近に置いてあった。



しばらく滞在する予定だから
洗濯機の使い方でも見ておくかな。

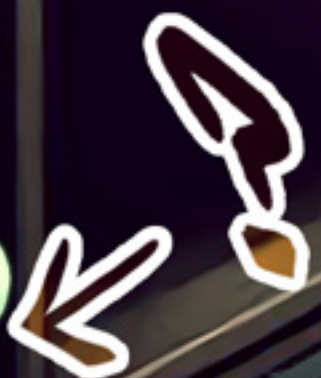
あ、誰か使ってるのか。

洗濯機の中には脱水が終わった服がモリっと入っていた。
さらに足元には次に洗う衣類がカゴに放り込まれている。

他の宿泊客の洗い物かな。

ん。んん???

女性物の下着が視界に入る…
そこには見覚えがる色と柄。





お、おおおお。フ、フのペンチです。



女将さんとマユちゃんの…


洗濯かごからソレを取り出して手に取る。

ふほお。

やっぱり女物の下着って
手触りというか肌触りがいいな

(あ、なんかすっぱえ匂いが…)

※サンプル用のためにモノクロ画にしています。製品版だとフルカラーです。



2枚の使用済みパンツからは汗とメスの酸っぱい香りとアンモニアが混じったような濃厚なフェロモンがあふれている。

クロッチ部分は黄色とか白とかコツテリな何かで汚れそれが匂いを作っている。



女の人って結構汚すんだな…
まあ、あんなだけ濡れたりする場所ならそうかな

この夏場に女性の性器の汚れを1日中受け止めていたから当然なのだが、そんな事より僕は母娘の親子丼ブレンドメス臭に股間が大変な事に気が付いた。



うう、やばい。
入浴してスッキリするつもりがガチガチだ。

※サンプル用のためにモノクロ画にしています。製品版だとフルカラーです。

うわっ。

びっくりした。なんだケータイか。

ぽーん！



ポケットから取り出し
画面を見ると
ハートマークがひとつ。

ん？
近いな。



おわアア!

(目の前に居たー!)

お客さん何やってるんです?
みんなのパンツ握り締めて。

え、あ、うう。
き、君は?

洗濯ですよ。
それでお客さんは?

股間はフル勃起で手にはパンツ。
完全にアウトな人だ。

……えーつと。警察、警察。

(不穏な空気ツ や、やばそう)

まま、待ってー!ごめん、出来心で。まだ何もやってないっ!

ふーん。「まだ」って
何しようとしてたんですか？
パンツをくんくん嗅ぐんですか？

それともペロペロ？

(アア…あああ、ましい。非常にましい)

な、何でもするから許して！

何でも？うーん。どうしましょう。
警察に自首してもらおうとか？

(い、この娘、悪魔かもしれん)

くすくす。そんな顔しないで下さい。ワンですよ。
ただ…ね。

民宿花月

ママとかマユのパンツだけに手を出しておかしくないですか？

ん、んん？

何やら思わせぶりな表情の美少女が
前髪の隙間から僕を見つめる

ちらら♡
ちらら♡

私のだけスルーですし…。

んんー？

衣類が入ってるカゴに目をやると
奥底にもう一枚パンツがあった。

（「あれは彼女のか。」…というか、これは誘ってるのか？）

えーっと、その…君のパンツの臭いも嗅げって事？

返事をするかわりに
彼女は無防備にスカートめくる

ええっ？ 直接？

嫌ですか？

ぞ、そんな事ないよ！

透明感のある白い尻を向けられて
断られるはずが無い。

んぎ

んぎ



70
4
ん

(香水と汗がまざった匂いだ)

呼吸が
秘所にあたったのかピクンと
体が動く。

私、結構興奮してるんですけど
臭いませんか？

(んっ、臭うのを気にしてるのかな?)

香水の良い匂いしかしないよ。

…本当ですか？ もっと奥とかもきちんとしてください…。

すーはー

すーはー

そ、そう。きちんとね。

柔らかい尻をわし掴み、
親指でオマンコをぐにゅっと
開く。

びん

はれ

ぐにゅ...

あつ... んう♡

(ゴクリ。愛液でマンコが透けて見えてきた。

それにこのやらしい臭い)

す、少しだけエッチなヨーグルトみたいな臭いがするかも。

デリカシーの無い僕の感想に
彼女はほほを赤くし目をふせた

その隙をついて
僕は素早く
ケータイで情報を確認する。



（へー。叱って貰いたい。）

（妙な受け答えはそういう意味か。）

情報を得た僕は意気揚々と
パンツの上からクンニをした。

ん…う。つ、次はペロペロですか？
…汚いし臭いですよ。

女の子の香りだから最高だよ

パンツの布ごとじゅーつと小陰唇のマン肉を吸うと口内に
スッパしょっぱい味が広がる。メスフェロモン全開だ

お客さんヘンタイですね。

そらう？でも君も嬉しそうだよ。

オッスルッ

オッスルッ

オッスルッ

ほら、オマンコもこんなに喜んでるしね。

パンツを脱がし

ダダ漏れのおそこを嘗め回す。抵抗はない。

しよっぱいなあ。

トイレのあとにちゃんと拭いてる？

あ、当たり前です

じゃあ、オナニーのあとに拭いてないんだw

この汚れ方は
毎日弄ってる証拠だよ。悪い子だなあ。

毎日とか...し...してなっ



嘘つき!

だなあ。

ひん!

僕は純白のケツを叩いた。
それも一回でやめずに何回も。

ドロドロマンコに
白マンカスつけてて
それは無理w

い、痛つ…くうん。

いっつも遊んでるから
こんなに簡単に濡れるんだよ。
このヘンタイツ!

はああつ、くうん!

ケツ叩いてるのに何喜んでるんだよ!

赤くなる尻と比例して
ローションのような雫が漏れ出す

ほらー！その汚マンコ貸せ！

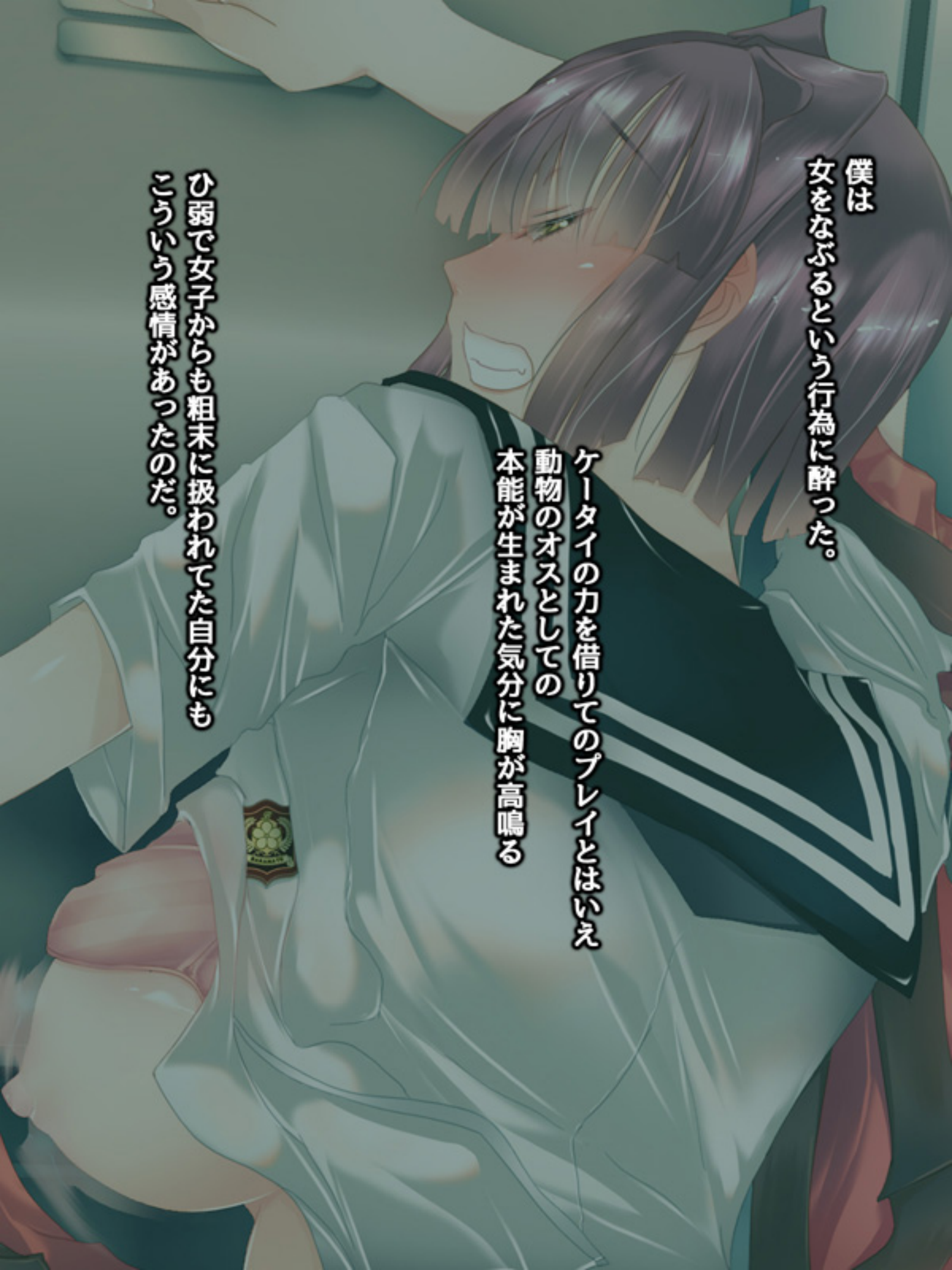
自分でも驚くくらいの動作で
一気に奥まで挿入して腰をふる。

んっ、はふふううッ！

お、ちんちんい。。。んんくう。

いきなり奥まで、きてるうう。。。ひんん♡

あ！
ほおお



僕は
女をなぶるといふ行為に酔った。

ケータイの力を借りてのプレイとはいえ
動物のオスとしての
本能が生まれた気分
に胸が高鳴る

ひ弱で女子からも粗末に扱われてた自分にも
こういう感情があったのだ。

奥までできてる。じゃないだろ？

はあッ……んぐう……？

こっちはメス穴に
わざわざ挿れてるんだぞ
言う事があるだろ？

は、はいっ あ、んん！
ありがとうございます まふゆ♡

オチンチン▽

ありがとうございます！



自分で言った発言に興奮しているらしく。
マンコの締まりが一気に強くなった。

ふぐうツツ?

す、すげえ。肉ヒダが何層にもなって
吸い付いてくる

ふううっ…んんう!

おちんち、さっきよりおつきいい!
マンコ えぐれて深いん…♡

どうやら僕のナニも興奮して大きさが増量しているらしい。

よしよし、ちゃんと感謝しろよ。

は、はひッ。あ、ありがひょうげいまひー!

ふぐうツツ？ うへうへうへう！

射精るツツ！

ふああああツツ！

おぢんぢんい♡

あつっらのズドムズドムしてなー！

すじっ…

ひうっつっ…んんう…♡

腰をグライントさせ
完全密着した肉壺の奥に射精した。

はあ、はー。
素敵。腰がぬけそう。

子宮がザーメンでいっぱい♡

しあわせ♡♡♡

一発ぶち込んで冷静になると
とんでもない事をしてしまった。と反省したが
彼女の満足げな顔を見たら問題なさそうだった。

「おっ！おっ！おっ！」

「おっ……おっ……おっ……」



数日後…

あれから僕は暇があれば
彼女達とやりまくるようになっていた。

ついでに自分が
絶倫で巨根という事もわかった。

あ、はあっ♡
ヒロタくん。

もつとペロペロ
チュウチュウしてえ♡



むせかえるような生っぴいメス臭を舐め取るようにクンニをする。

クンニ♡

クンニ。

女将さんのマンコ
しよっぱいエロ汁と汚れで
膣内がグチャグチャですよ

舌先にピリつとした酸性からくる刺激とマンコの肉の柔らかかさ心地よい。

はあ…ん、ん。気持ちよくて
溶けちゃいそう。

グチャグチャ♡
グチャグチャ♡

マンビラの根元やクリの皮の隙間に舌をねじ込ませて味合おうように丹念に舐める。

うん…んう。

ああん。そんなきたないのまで舐めちゃ駄目え
すてき♡

マユちゃんは部活が終わって帰宅すると
僕とすぐにエッチするようになった。

んっふ、んう…
ヒロツチの指、気持ち良い♡

はあ、はあうん…オマンコ
ジユポジユポしてる。

手マン気持ちいいのっ
乳首もピンピンだよ。

はらり…うん。
乳首おっきくなるっ…ひうん♡

今日はミルク臭い汗だね。

マユちゃん
ポポポ

マユちゃん
ポポポ

んっ

んっ

♡
♡

♡

それじゃあ。

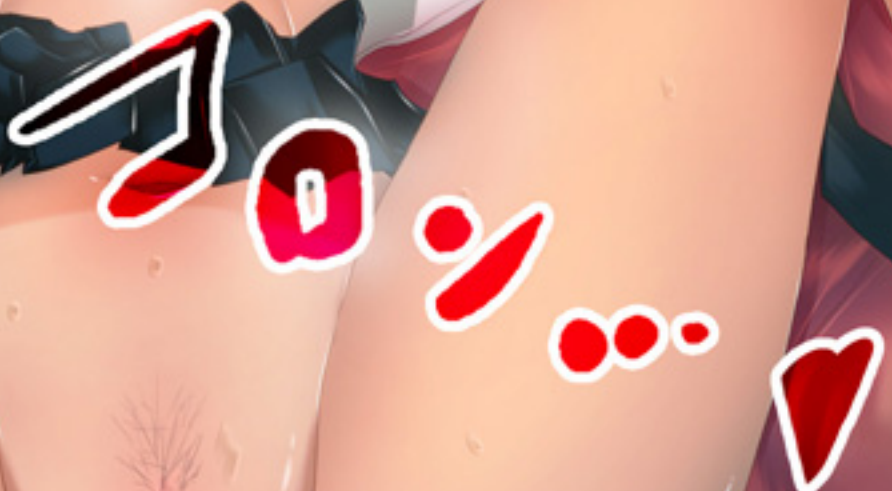
今日はもっとヤラシイ事しようか？

ふえ？

何するの？

とっても下品で
普通の女の子はやらない事。

はッ…あん…そんな事マユだしちやうのおっ？



期待で目が潤んでいる

ん、ああツツ！？

そ、そっち？

僕は以前から興味があった
アナルにペニスにゆっくりと入れていく

む、無理だよ

でも、もう半分くらい挿ったよ

え、ええ？？

驚いた声に合わせて一気にズブウウウと
肉棒をケツ穴に沈めてる

ズブ

ん、んうう！？

ん

ん

ん

（おおッ。挿入った。女の子の一番汚い排泄器官にッ）

肛門が僕のペニスを痛いくらい締め付ける。
侵入してきた異物を排除しようとしているのだ。

マ、マユちゃん 痛くない？

はっ…はあ、
思ったより 全然痛くないかも。

もう、
いきなりやるんだからッ

ごめん。

（良かった。切れてないみたいだ
こんなに僕のチンポを締めつけてるのだ。）

おっ

おっ

おっ

おっ

マユちゃんのアナル処女を奪えた感動に震えながら僕はゆっくりとピストン運動をはじめた。

ふっ…ふあ…んっ！

あ、これ。ひっ…

肛門の入り口が
一番強くチンポを締め付け
内部はぬめっと温かく包みこむ。
明らかにマンコとは違う快感だ

はあ…はあっ。

お尻の中すく〜んららよ

ん、うん。マユも

なんかいつもと違ってソクソクするッ♡

ズルッ…

ズルッ…

ズルッ…

暫くすると肛門を保護しようと
直腸汁が潤滑油のように出てきた

うわっ

なんだこれ？お尻の中が濡れてきた

温泉タマゴのような臭いの汁だが
美少女から漏れ出した
ものかと思うと脳が痺れた

す、すげ。

こんな背徳感があるセックスなんて
アナルやべえ。

は……ふあっ！ん……♡

これ気持ちいいッ♡

私、後でセックスしてる？

4270
4274

オオオオオ

オオオオオ

そ、そうだよ！ケツの穴でセックススツ！

僕も気持ち良いよ！

はあーくっうん！♡

ヒロツチ、もっと突いてツ！

うん！

きや…んっつう♡

オスの本能にまかせて陵辱するように
ケツ穴を犯した

ふああ…お尻めくれちやう
はっ…は、ああん！

あははは

あははは

あははは

あははは

あははは

んぐうー!? んうううう…!!

あッ…ああッ↓

ふああん!

直腸に向けて限界に達したペニスが
大量の精子をぶちまける。

いい、ひうん!
あっついザーメンきてる♡

体の奥までドクドク流れてる!?

浣腸をしてるかのよう
自分でも驚く量の射精が続いた

んや

あつあつ

んや

※サンプル用のためにモノクロ画にしています。製品版だとフルカラーです。

はあはあ。

はあ...はあ。

んうん...

ううん。
漏れちゃう

ビク

乱暴にアナルセックスをしたせいで
抜いたあとも
ポツカリと口をあけたままだった

ザーメンと硫黄のようなケツ汁の臭いが
開いた穴から下品に漏れ出す。
女を汚す征服感に包まれ。僕は再び発情した。

フ...フ...

ん...ん...

はあはあ

ド...ド...

んぐう…はあああああつー！

ま、またザーメンきてりゅっ！

気持ちよすぎて
オマンコ壊れちゃううー！

ふんふん…マンコマンコ壊れちゃ。ん。

毎日抱いても飽きないや。

マンコに2発。
後ろにさらに1発とオナホでも扱うように
マユちゃんを犯しまくった。

※サンプル用のためにモノクロ画にしています。製品版だとフルカラーです。

共同風呂

ふう。

今日も一日やりまくったなあ



民宿のわりには
そこそこ大きい風呂で
一日の疲れをいやす。

宿泊客で男性は僕しか居ないので
風呂の時間は貸しきり状態。

ガ
ブ
ン

うそーい。良い湯



湯船に浸かりながらケータイをいじる

たしか、索敵範囲って3000mまでだったよな。

50メートルに拡大つと。

お。皆のハートマークが。

ゲーム画面のように
地図上にマークが表示され
チヨコチヨコと動いている。

さらに300の限界まであげてみると
新たにハートマークが数個表示された。

お、おおっ。

こゝこのマークの人ともやれるのか？

ゴクリ。。明日行って見るか？

予想外の獲物の多さに僕は胸が躍った。



ヒロ タさん

何やってるんですか？

うあっ！

ナナちゃん。いつの間だ。

この娘はいつも
僕の隣にスツと現れる

ケ、ケータイ見てただけだよ。
それより今って
男性の入浴時間だよな？？

ええー！ 本当ですかあ。
私、間違っちゃいました？



（わ、わざとらしく過ぎる）

彼女の演技がかった仕草に
ため息をついて期待にこたえる

まったく…
客が入浴してエンジョイしてるのに
間違えるなんて…!

悪い子だっ!

アンツ!

ルールも守れないのか!

んうっ!んっ♡

イ、イぬきなせう、ひうん!

本当は不真面目な子なんだろうっ!

ふう、くうん…♡

僕のお仕置ケツ叩きに
割れ目から
歓喜の涙がトロ〜と漏れ出す



いっつもエロ汁撒き散らしやがって
どんだけスケベなんだッ!

そのマンコ轆えなおしてやる!

ふうっ…はぁんっ。
お願いっしますっ♡

あぁんツ!?!
ふかッ…過ぎいんツ!

ひな

僕の腰の打ちつけと
言葉攻めで洪水のように
マン汁が溢れかえる

おっ
おっ
おっ



ピストンで揺れる湯船に
ビチャビチャと愛液が飛び散る

おいおい。

風呂をメス温泉にでもする気が？

はあひんう…

ごめんなさいいら♥

気持ちよすぎて勝手に勝手に！

私悪い子ですわー！

オラッ。もっと反省しろー！

ふああ…んツ！？

お風呂汚しちゃってる。

私、悪い子に…ひうんツ♥

ぶぐぐううー!? 出せよー!

ぐうううううううー!



ひ、ひぐ…いんんツー!




な、生、中だしい
オチンチン、膣でピクピクしてるっ。
お仕置ファック最高



ヌルヌルのマン肉に圧迫され
ザーメンを搾り取られるように
僕は奥へ射精した



※サンプル用のためにモノクロ画にしています。製品版だとフルカラーです。



結局風呂は
マン汁だらけになったんで
2人で掃除したw

翌日…

僕はハメナビの
索敵範囲を広げて
新たな獲物を探していた。

このスーパーか。

ハートマークの標的を
確認するようにさり気なく入店する。

閑散としている店内では
有線放送の音楽がながれていた。

（あ、あの人かな。）

視界の先にかなり美人な店員が1人。

5メートル以内に入らないと
対象者の情報が入手できないのがもどかしい。
普通の客をよそおって距離をつめる…

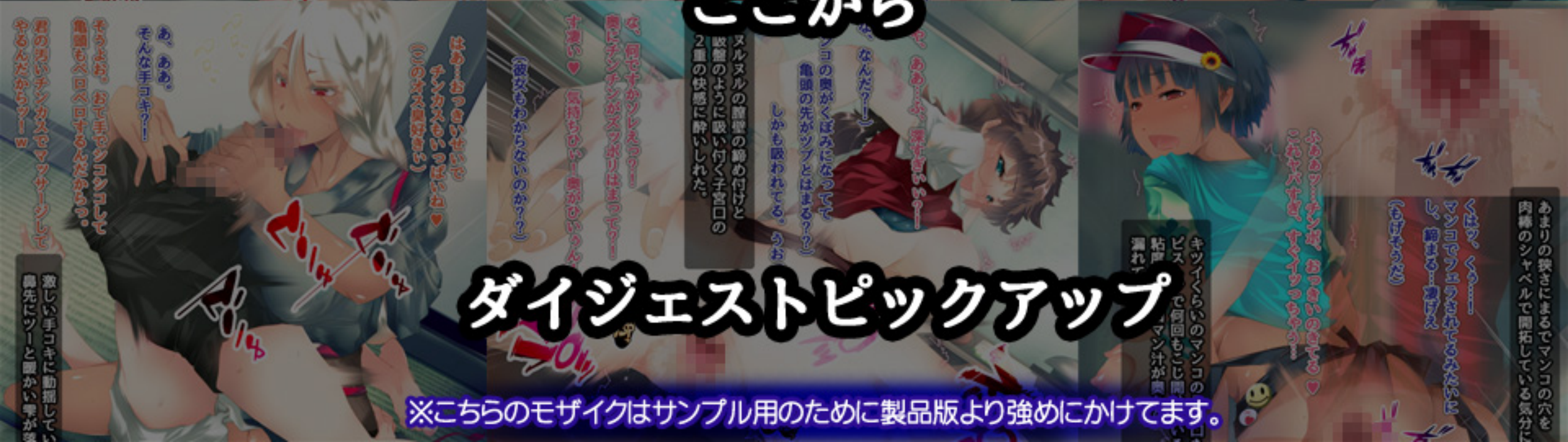
（自分、まるで本物のハンターみたいだなあ…）



・体験版サンプルはここまでです。

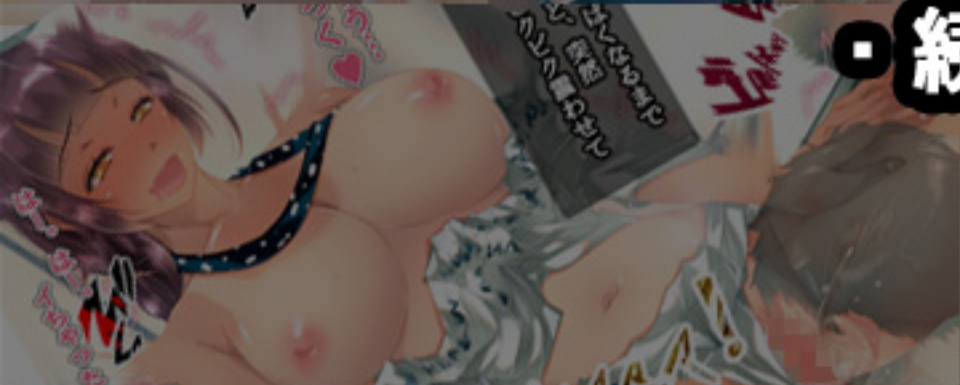


ここから

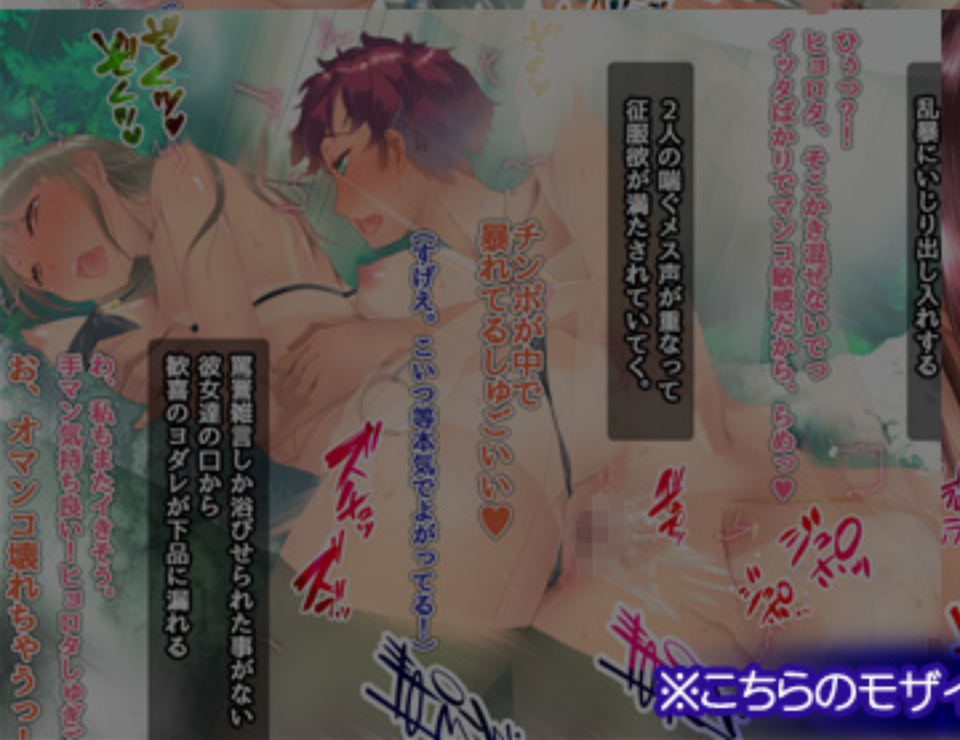


ダイジェストピックアップ

※こちらのモザイクはサンプル用のために製品版より強めにかけてます。



・続きは製品版で…



※こちらのモザイクはサンプル用のために製品版より強めにかけてます。